

中ブロックおもちゃ交流会に参加

SA 連協中ブロックおもちゃ交流会が10月28日(金)午後1時半から、大東市立生涯学習センター「アクロス」で開催されました。参加者は24名で、うち大阪市 SA からは、大阪府 SA 連協理事長でもある村松さんをはじめ10名で、全体の半数近くを占めました。

最初に村松理事長から開会あいさつがあり、当日の講師の SA 守口「みつわ」島田さんから作品の説明があり、制作に取り掛かりました。

作品名は「ゆらゆらストロービンメリ」といい、吊り下げた「モビール」の中にピエロを置いて、その下にくす玉を下げるものです。

※「ビンメリ」とは、北欧フィンランドの伝統装飾品で、もともとは麦わらと糸で幾何学模様を組み合わせて、天井から吊るした「モビール」で、クリスマスの飾りとしても人気とのこと。

折り紙でピエロやくす玉を作っていくのですが、細かい作業でなかなか手際よくできません。ただ事前に相当程度作成していただいていたので、皆さんなんとか時間内に完成できました。

最後に中ブロック長でもある大阪市 SA の笠原さんから閉会の挨拶があり、おもちゃ作りを通じて交流を深めた一日でした。

(文責 大橋)

村松理事長挨拶



制作の様子



制作の様子



出来上がった作品



くす玉の部品作り

出来上がり見本

